

令和5年度若年性認知症支援基礎研修

～ 若年性認知症の人に関わる機関とその役割 ～

若年性認知症とは、65歳未満で発症する認知症ことをいいます。若くして発症するため、当事者が家庭や社会の中で重要な役割を担っていることが少なくありません。生活課題も高齢発症の場合に比べると非常に多岐に渡ります。

本研修は若年性認知症の基礎的な知識を学んだうえで、若年性認知症の支援について考える研修です。今回は「若年性認知症の人に関わる機関とその役割」をテーマに、京都府認知症応援大使でもある樋口聖典さんと樋口さんに関わる機関の担当者をお招きし、診断後の出来事を振り返りながらそれぞれの機関がどのような役割を持ち、どんな関わりをしているのか、また樋口さんご本人がどのように思われているかについてのお話を通じて、若年性認知症の相談を受けたときの対応や連携の具体的なイメージを持っていただくことができればと考えております。皆さまのご参加をお待ちしております。

※なお、本研修は「京都府〔主任〕介護支援専門員〔更新〕研修 法定外の研修(2時間)」に該当する研修です。

記

日 時 令和5年5月29日(月)9:30～12:00(9:15～ 受付開始)

場 所 京都府医師会館 2階211会議室
京都市中京区西ノ京東柵尾町6

対 象 者 若年性認知症の人の支援に携わる皆さま

・区役所・支所保健福祉センター健康福祉部

健康長寿推進課 健康長寿推進担当
高齢介護保険担当

障害保健福祉課
生活福祉課

・高齢サポート(地域包括支援センター)
・京都市認知症初期集中支援チーム 事務局
・介護保険事業所(居宅介護支援、通所系サービス、施設・居住系サービス 等)
・介護支援専門員
・京都市社会福祉協議会 及び 各区社会福祉協議会
・京都市長寿すこやかセンター
・障害者地域生活支援センター
・障害福祉サービス事業所(相談支援事業所・就労継続支援事業所)
・京都市リハビリテーション支援センター
・京都市こころの健康増進センター 等

内 容 講話「若年性認知症を取りまく状況」

講師:京都府医師会認知症担当理事 認知症サポート医 西村幸秀先生

パネルディスカッション「若年性認知症の人に関わる機関とその役割」

パネラー:京都府認知症応援大使 若年性認知症本人 樋口聖典氏
京都府こころのケアセンター 若年性認知症支援コーディネーター 木村葉子氏
結ノ歩訪問看護ステーション 言語聴覚士 上羽孝大氏
高齢サポート・西ノ京 センター長 主任介護支援専門員 勝矢俊之氏
京都市長寿すこやかセンター 認知症地域支援推進員 石村朋子氏

グループディスカッション「若年性認知症の支援における『連携』について」

参加費 無料

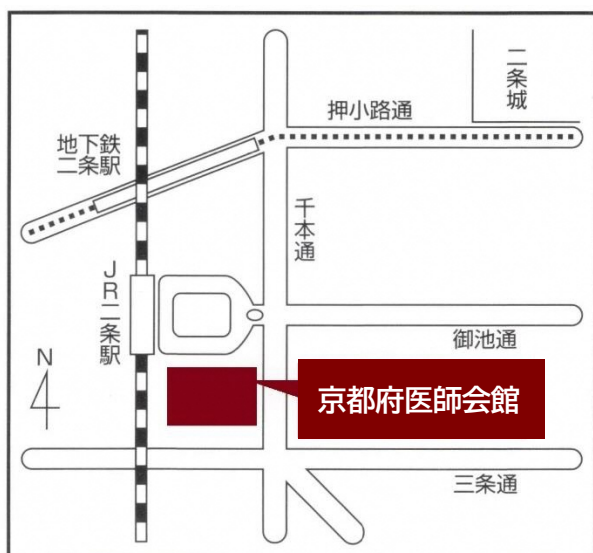
定員 80名

申込方法 「お申込みフォーム」に必要事項をご記入のうえ、ご送信ください。
https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=6797



申込締切日:令和5年5月24日(水)

会場地図



【所在地】

〒604-8585 京都市中京区西ノ京東柵尾町 6

【アクセス】

JR「二条」駅

東側出口より南へすぐ

地下鉄東西線「二条」駅

JR連絡通路出口JR「二条」駅東側出口經由南へすぐ

※会場へは公共交通機関でお越し下さい。

問合せ先 京都市保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進室 健康長寿企画課
(担当:認知症地域支援推進員 松宮、平林)
〒604-8101 京都市中京区柳馬場通御池下る柳八幡町 65 京都朝日ビル4階
TEL 075-746-7734 / メール maqdb314@city.kyoto.lg.jp

主催 京都市保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進室 健康長寿企画課

